

- 問1 1573年に織田信長が当時の将軍を京都から追放したことで、足利氏による約240年続いた武家政権が事実上滅亡しました。このとき追放された将軍の氏名と、滅亡した幕府の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。 (2019年 山形県公立入試 類似)
1. 足利義満・室町幕府
 2. 足利義昭・室町幕府
 3. 足利義昭・鎌倉幕府
 4. 足利義政・室町幕府
- 問2 天正遣欧使節が派遣された目的やその背景について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
1. 日本でのキリスト教布教の成果をローマ教皇に示し、さらなる支援を得るため。
 2. キリスト教の教義を統一し、日本独自の宗派をローマに認めさせるため。
 3. ヨーロッパで普及していた活版印刷術を日本から輸出して利益を得るため。
 4. 豊臣秀吉が発令したバテレン追放令を撤回させるよう、直接交渉するため。
- 問3 16世紀後半、室町幕府の最後の将軍を追放して幕府を事実上滅ぼし、安土桃山時代へとつながる天下統一の基礎を築いた人物は誰か。 (2018年 京都府公立入試 類似)
1. 足利義昭
 2. 豊臣秀吉
 3. 足利義満
 4. 織田信長
- 問4 16世紀、アンデス山脈のふもとで独自の文明を築いていたインカ帝国を征服し、南アメリカの広大な地域を植民地として支配したヨーロッパの国を答えなさい。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. ポルトガル
 2. イギリス
 3. オランダ
 4. スペイン
- 問5 世界の歴史における出来事の時期について述べた次の説明のうち、16世紀に起こった事柄として最も適切なものはどれですか。 (2020年 京都府公立入試 類似)
1. アメリカで自由や平等を掲げたアメリカ独立宣言が出された。
 2. 李成桂が高麗をたおして朝鮮(朝鮮王朝)を建国した。
 3. イギリスで王権を制限し、法の支配を確認するマグナ・カルタが認められた。
 4. マルティン・ルターが教会のあり方を批判し、宗教改革を始めた。
- 問6 豊臣秀吉が「太閤検地」において、全国でバラバラだった「升(ます)」の大きさを統一したり、田畑の等級を定めたりした理由として、正しいものはどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 全国の測量技術を向上させ、正確な日本地図を完成させるため
 2. 武士が自分の領地で勝手に税率を決める権利を強めるため
 3. 農民が自由に土地を売買できるようにして、農業の効率化を図るため
 4. 土地の生産力を正確な「石高」として把握し、不公平なく年貢を徴収するため
- 問7 平安時代末期から鎌倉時代にかけて、日本国内では自ら貨幣を铸造する代わりに、中国から「宋銭」を大量に輸入して流通させていました。このように輸入銭が広く使われるようになった背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. 朝廷が律令制度を強化し、国家の権威を示すためにあえて外貨を採用したため。
 2. 日宋貿易の拡大に伴い、国内の商業活動が盛んになって貨幣の需要が高まったため。
 3. 日本国内での銅の産出が完全に止まり、貨幣の原料が一切不足したため。
 4. 幕府が国内産の貨幣の使用を禁止、外国の貨幣を使うよう法律で強制したため。
- 問8 マゼランの船団が、ポルトガルが既に開拓していたアフリカ南端経由の東回り航路ではなく、あえて西回りの航路でアジアを目指した当時の背景として最も適切な説明はどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 羅針盤の技術が未熟だったため、海岸線沿いに進む東回り航路よりも外洋を横断する方が安全だと考えられたため
 2. スペインがポルトガルの勢力圏を避けつつ、香辛料の産地であるアジアへの独自ルートを確保しようとしたため
 3. 大西洋の西側に巨大な金銀の島が存在するという確実な地図が、スペイン王室に伝わっていたため
 4. 教皇子午線(トルデシヤス条約)により、スペインはアフリカ沿岸を通る航路の利用を一切禁止されていたため
- 問9 1543年にポルトガル人によって伝えられた鉄砲は、その後の日本の戦国時代の戦法をどのように変化させましたか。最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 騎馬武者による一対一の個人戦が戦いの主流となった
 2. 全国的な検地が行われ、農民が兵士として戦場の主役になった
 3. 集団で鉄砲を一斉に射撃する足軽による戦法が普及した
 4. 石火矢を用いた海上でのゲリラ戦が中心となった
- 問10 15世紀末から16世紀にかけて、バスコ・ダ・ガマらがアフリカを迂回してインドを目指した歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
1. 十字軍の遠征が成功した結果、陸路での安全が確保され、さらなる輸送力を求めて海路を開拓したから。
 2. 産業革命によって大量生産された綿織物を、インドへ輸出するための最短ルートを探していたから。
 3. オスマン帝国が地中海東部の制海権を握ったため、アジアとの直接貿易を行う新たなルートが必要となったから。
 4. モンゴル帝国の衰退により、シルクロードを通じた東西交易が完全に途絶えてしまったから。
- 問11 織田信長が安土城下などで実施した「楽市・楽座」と呼ばれる政策の目的として、当時の経済状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
1. 鉄砲などの武器の製造を幕府の許可制とし、特定の武器商人にのみ特権を与えることで、兵力を安定的に確保すること。
 2. 農村の余った労働力を城下町に集め、公共事業に従事させることで、戦乱によって荒廃したインフラを復旧させること。
 3. 特定の商人が結成した「座」による販売の独占を否定し、関所を廃止して自由な取引を認めることで、城下町の商業を活性化させること。
 4. キリスト教の布教を全面的に禁止し、寺院や神社の勢力を強めることで、商人たちから効率的に税を徴収すること。
- 問12 豊臣秀吉が全国統一を進める中で実施した太閤検地では、測量の基準だけでなく、収穫量を測るための道具についても統一が図られました。このとき、全国共通の基準として採用された「枧(ます)」の名称と、検地によって決定された収穫量の単位の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 京枧を用い、土地の質に応じて「石高」を定めた。
 2. 京枧を用い、家族の人数に応じて「口分田」を定めた。
 3. 宣教師から伝わった計量器を用い、海外貿易の利益に応じて「運上金」を定めた。
 4. 江戸枧を用い、土地の面積に応じて「地価」を定めた。
- 問13 豊臣秀吉が行った太閤検地では、京枧を用いて枧の大きさが統一され、土地の生産力がすべて米の収穫量に換算して表されるようになりました。この統一的な基準を何といいますか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 貫高
 2. 石代
 3. 段銭
 4. 石高